



七小だより

平成31年4月8日
国立市立国立第七小学校
校長 大山紀子
NO. 1 4月号

新しい時代がはじまります！

～新年度も、どうぞよろしくお願いたします～

校長 大山紀子

今年もまた、「春爛漫」や「春風駘蕩」といった、ちょっと古風ではあるけれど、何とも嬉しい気分になる、これらのことばがびつたりと国立の春が巡ってきました。

その存在だけで周りを笑顔にしてくれる1年生43名を迎え、入学・進級の喜びに胸躍る全校児童341名とともに新年度の教育活動をスタートさせることができ、教職員一同、本当に嬉しく思っております。改めまして、お子さんのご入学・ご進級を心よりお祝い申し上げます。

1年前に本校に着任し、最初の学校便りで『多様性＝ダイバーシティ』は、これから子供たちが生きていく社会の重要なキーワード」と書かせていただきました。4月1日から施行された「人は、だれもが生まれながらにして一人ひとり異なる存在であることを意味していません。互いの違いを認め合い、それぞれの『自分らしさ』が尊重される、しなやかで強い地域社会をめざします。」と説明しています。

今年度の学校経営方針でも、1番目に人権教育の充実を掲げ、その具現化に向けた取り組みとして、

- ◇自己有用感を高める指導の工夫（自尊感情調査の実施・結果と対応策の共有）自分を大切にできれば友達も大切にできる。いじめ防止の手立てにもなる。
- ◇『学級内での温かな人間関係が子供たちの言語能力を担保する』・良好な人間関係は学力向上の鍵であり、もちろん、いじめ・不登校防止のための鍵でもある。

◇一人一人の児童の背景、特性の理解と全ての児童が「認められた」と実感できる場の設定の三つを挙げました（全文は学校のHPに掲載いたしましたので、ご覧ください）。互いの人権を尊重するクラスは「多少上手に言えなくても受け入れてもらえる」という安心感のもと自由に意見を交流することができ、結果として学力も向上すると言われていています。学区域の多様性がおそらく市内随一の本校の子供たちは、「違いを受け入れる」ことに抵抗が少ないのではないかと、これも去年の学校便りに書いたのですが、正に、時にはぶつかり涙することがあっても、最後には仲直りができたり、お休みが続いてしまう子を心配したり、というような心の優しさは、昨年1年間様々なところで見聞きし、私の思った通りの子供たちが多いたのに嬉しくなりました。

この優しさを大切に育みながら、学校の本義である「確かな学力を身に付けさせる」「学びに向かう力を養う」ことを、七小の全教職員で目指していきます。

「令和」という新元号が定まる時、職員室でテレビを付け、教職員みんなでその周りに集まり固唾をのんで発表を待っていました。この中に、小淵元首相が官房長官だったあのシーン（平成の新元号を掲げる）を知らない教員が三分の一近く。そのことへの感慨も含めこの日の職員室の風景は、私にとって忘れられない思い出になりそうです。さあ、新しい時代が始まります。今年度も、どうぞ、本校の教育にご理解とご協力をどうぞよろしくお願いたします。

***** 4月の行事予定 *****	
5日(金)	春季休業終わり 新6年登校(9:00) 前日準備
8日(月)	始業式(8:20) 入学式(10:30) 新3・4・5年は1校時で下校。新2・6年は引き続き入学式に参加
9日(火)	特別時程 2～6年午前授業(下校下校 12:10) 1年24日(水)まで適応期間で3時間授業 2～6年の授業時間は学年便りでお知らせします。
10日(水)	2～6年給食始まり 発育測定
11日(木)	5・6年内科検診
12日(金)	2・3・5年聴力検査 5・6年保護者会
15日(月)	2年視力検査 3・4年保護者会 ことばの教室指導始め
16日(火)	安全指導 3・4年視力検査 尿検査1次 委員会活動(6校時)
17日(水)	特別時程・午前授業
18日(木)	6年全国学力学習状況調査 1・2年内科検診 1・2年保護者会
19日(金)	離任式 1年聴力検査 セーフティ教室
22日(月)	地域訪問①(地域訪問日は5時間授業) はばたき指導始め
23日(火)	1年生を迎える会 地域訪問②
24日(水)	4～6年クラブ活動顔合わせ 地域訪問③ 避難訓練
25日(木)	3・4年内科検診 1年給食開始 地域訪問④
26日(金)	1・2年消防写生会(仮)
27日(土)	開校記念日
29日(月)	祝 昭和の日
30日(火)	休日